



震災復興支援  
活動情報

Vol.13

サポセン  
かわら版

「サポセンかわら版」では、東日本大震災で被災された方のサポート、お悩みやお困りごとのご相談、心のケアなどの活動を行う市民活動団体・NPO、企業の社会貢献による支援活動などの情報をお届けします。掲載された情報は、8月1日～8月13日に受付けた情報です。詳細については、各団体の連絡先に直接お問い合わせください。

発行:仙台市市民活動サポートセンター 電話:022-212-3010

8月30日(火)



せんだい地球フェスタ実行委員会

## せんだい地球フェスタ2011 ～世界中の友達へ ありがとう～ の開催

今年は、仙台国際センター開館20周年記念。多文化共生、国際交流、国際協力の活動をしている80以上の団体が仙台国際センターに集合!世界の様々な文化が体験できる一日です。東日本大震災発生から今もなお、私たちは世界中の人たちに支えられています。世界中の人々ともだちへ感謝をこめて、せんだい地球フェスタを元気に開催します。

◎世界の友達へありがとう企画◎在住外国人による日本語弁論大会◎ステージ・パフォーマンス◎報告会・講演会・写真展◎世界の文化☆体験広場◎ワールドバザール◎世界のうまいもん◎参加団体による活動紹介ブース

そのほかにもワクワク☆どきどきな企画が満載!※内容は、変更になる可能性があります。予めご了承ください。

### ●内容/せんだい地球フェスタ2011

日時:2011年9月23日(金・祝) 10:00～16:00

会場:仙台国際センター(仙台市青葉区青葉山)

入場無料です。みなさまのお越しをお待ちしております。

フェスタ当日、無料シャトルバス運行。

仙台駅前(青葉通プラザ前)発～仙台国際センター前

※運行スケジュールは、ホームページでご確認ください。

### ●連絡先

せんだい地球フェスタ実行委員会事務局

〒980-0856 仙台市青葉区青葉山

仙台国際センター(財)仙台国際交流協会内

TEL:022(265)2480 FAX:022(265)2485

E-mail:plan2@sira.or.jp

ウェブサイト:<http://www.sira.or.jp/festa/>



仙台ゴスペル・フェスティバル実行委員会

## 未来へ響け!祈りの歌声

11月12日(土)第10回仙台ゴスペル・フェスティバル開催決定!

仙台の街を元気にするため、市民の手による市民のお祭として開催されてきた仙台ゴスペル・フェスティバルが節目の年を迎えます。例年、仙台中心市街地の約10会場で公募によるアマチュアグループが30分ずつ歌唱し、まちを歌声であふれさせてきました。

杜の都、仙台の街にこだまする歌声が、東北中に日本中に世界中に、そして未来の私たちに勇気と元気を与えてくれると信じています。ただいま、出演グループ、ボランティアスタッフ募集中です。

●内容/歌声でまち、ひとを元気にする街角での歌声市民祭典、仙台ゴスペル・フェスティバル。今後も被災地を歌声で少しでも元気にできる活動をしていく予定です。

◎出演グループ募集期間:7/15～9/15◎ボランティアスタッフ募集!活動内容:当日各会場準備、撤去、ガイドブック等の配布、カンパの呼びかけ、歩道の安全確保等

### ●連絡先

代表者 実行委員長 永井 信義

TEL&FAX:022(762)5742

連絡可能な時間帯 10:00～18:00

E-mail:info@gosfes.org

ウェブサイト:<http://www.gosfes.org>



NPO法人仙台交流分析協会

## ストレスと上手につきあい、しなやかな心を保つコツを身につけるためのサポート

「こころのサポートルーム」を仙台市市民活動サポートセンター7Fに開設し、被災者および救済支援者の心のサポートを行っています。木・金・土10:00～16:00 TEL 022(265)0441(無料・秘密厳守)また、「こころの講演会」を9月3日(土)13:30～17:30仙台商工会議所7F大会議場にて開催します。◎第一部13:30～14:45「もしもウサギが交流分析を学んでいたら」講師:稲垣行一郎(当協会理事長・元宮城大学教授)◎第二部15:00～17:30「こころの力」に気づく認知療法」講師:大野裕先生(国立精神神経医療研究センター認知行動療法センター所長)費用5000円(一部を宮城県内の心のケア活動団体へ寄付)

●内容/「交流分析」とは、米国精神科医エリック・バーン博士により創始されたコミュニケーション理論です。日常生活で使う易しい言葉で、対人関係を良くする療法を学ぶことができます。個性を自由に表現しながら周囲と健康的で建設的な関係を築け、自分が楽になる心理学です。左記講演会は毎年好評をいただいている内容です。

### ●連絡先

事務局 黒田 敬子  
TEL:022(274)0690、090(3643)5377(黒田)  
E-mail:cckei@nifty.com



学生による地域支援活動団体「みまもり隊」

## 農家の方々と共に土が蘇るその日まで、再出発のお手伝いをさせていただきます

わたしたちは、学生による地域支援活動団体「みまもり隊」という有志の学生による被災者支援団体です。被災地でボランティアを行うことで地域の方々が希望・安心感を得るように手助けすること。そして地域の方々が震災復興に向けて未来へと歩んでゆく姿をこれからも『みまもる』ことを団体の理念として、活動しています。現在は、東松島市矢本にて、被災された農家さんのお手伝いで、津波被害を受けた「いちごハウス」の汚泥の撤去、畑を耕す等の作業をさせていただいています。これからも、復興に向けて農家の皆さんとの関わりを大切に地元学生と連携して再出発のお手伝いをさせていただきます。

●内容/住宅の清掃活動が優先されていることもあり、海水をかぶった多くの作付けや収穫ができなくなった農家が、今もまだ手をつけられずに被災地には数多く残っています。東松島市いちごハウス清掃ボランティアに限らず、新たな農家さんとのつながりを見つけて、土が蘇るその日まで、長期にわたって活動していきたいと考えています。

### ●連絡先

代表者 木村 彩香  
TEL:090(7322)3888  
連絡可能な時間帯 10:00～18:00  
E-mail:mimamori.311@gmail.com  
ウェブサイト:http://mimamoritai.web.fc2.com/



仙台市シルバーセンター福祉用具展示室

## 災害時にも役立つ福祉用品を展示しています

●内容/震災の時に役立つもの、これからの非常時に備えておきたいものなどの他、400点ほどの福祉用具を展示しています。介護や福祉に関する図書・DVDなどもあります。介護の方法や福祉用具の選び方などをはじめ、在宅介護に関する悩みや疑問への相談も伺っております。

◎展示場所:福祉用具展示室/開室時間:9:00～17:00

### ●連絡先

仙台市シルバーセンター2F  
〒980-0013 仙台市青葉区花京院1-3-2  
TEL:022(215)3711(内線357)  
連絡可能な時間帯 平日9:00～17:00(土・日・祝日も開室)  
閉室日 年末年始、施設点検日



学生団体 C.CHECK

## もっと政治家に近い立場で市政をチェック!そして政治の力で復興へ

●内容/被災地の復興には政治の力が必要不可欠と思い、仙台市議会をチェックするために立ち上がった学生団体です。8月14日には仙台市議選の立候補予定者と学生の討論会を開催し、復興について論戦を繰り広げました。こうした活動を通して、復興について今後どのような政策を考えているかなどをブログやtwitter、Facebookで報告していきます。

### ●連絡先

代表者 星野 圭  
TEL:090(9849)3285  
E-mail:ccheck.cnt@google.com  
ウェブサイト:http://ccheck.yokochou.com/



「テロにも戦争にもNOを!」の会

## 天野祐吉さんのおしゃべり～「ことば」はとどいているのか

「困難なときだからこそ勇気と希望をつむぐ言葉を互いに届けあい、たくさんの人々につながる言葉でともに未来を語り合いたい」(パンフレットより)コラムニスト天野祐吉氏による講演会を10月1日(土)13:30～フォレスト仙台2F会議室にて行います。参加費は700円(高校生以下は無料)です。お申し込みとお問い合わせは022(248)2866(春日)090(7936)3437(須藤)まで。

◎天野祐吉氏プロフィール:『広告批評』を創刊。広告を文化として高める傍ら多くの優れたコピーライターを育てる。著書・絵本多数出版。テレビ出演・新聞連載など多岐にわたり活躍。朝日新聞「CM天気図」週一回連載。

●内容／一人一人が自分のこととして世の中で起きていることを受け止め、行動を起こして行きたいと9.11アメリカ同時多発テロ後に結成した会。市民のための市民による集まり。思想信条を超えて草の根の平和運動をめざし、近年では『シロタ家の20世紀』『ハーツ・アンド・マインズ』上映会などを実施、毎月9日に街頭宣伝を行っています。

### ●連絡先

代表者 須藤 道子  
TEL:090(7936)3437  
連絡可能な時間帯 随時  
E-mail:kibichan-family@nifty.com



NPO法人20世紀アーカイブ仙台

## 被災者を「映画」で応援して元気を届ける

大正・昭和年代の懐かしい宮城、仙台の8ミリフィルムや写真を収集し後世に残す作業を通して、途絶えがちな世代間のコミュニケーションを提供する活動を行っています。震災後は、被災した皆さんを「映画」で応援する「東北に映画を届けようプロジェクト」を実施。仙台市内の避難所、多賀城、石巻、気仙沼、陸前高田などの被災地に映画を無料で出前し、上映会を開催しています。大人向けには『男はつらいよ』『釣りバカ日誌』などから、東北で撮影されたものを中心に、子どもたちには『トイストーリー』など楽しく喜ばれる映画を上映することで、被災者の皆さんに元気を届けています。

●内容／◎「3.11」市民が撮った震災記録Web』を作成しネット上で公開。震災の中の生活を映す画像を記録保存。

◎復興の願いを心ひとつに結び合う「むすびあい」プロジェクトとして、震災の記録を風化させないため『市民が撮った東日本大震災記録』の書籍化を企画。むすび丸の黄色いむすびあいパンダナ(1枚1,500円)の収益金を刊行に充てる予定です。

### ●連絡先

代表者 坂本 英紀  
TEL:022(387)0656 FAX:022(387)0651  
E-mail:npo20thcas@yahoo.co.jp  
ウェブサイト:<http://www.d2.dion.ne.jp/~clip/20thcas.html/>



劇団仙台

## 演劇公演を通じて 地域文化の復興に貢献

●内容／仙台・宮城・東北地域の現代的問題を題材にした演劇公演をすることで地域の文化づくりに貢献したいと活動を続けてきました。このたび4月に予定していた延期となっていた、演劇『震度10!』を公演出来ることになりました。日時:9月23日(金・祝)、24日(土)／会場:仙台市市民活動サポートセンター市民活動シアター

### ●連絡先

代表者 さとう 要  
TEL&FAX:022(267)3110  
ウェブサイト:<http://www4.ocn.ne.jp/~emanak01/>



Theatre Group "OCT/PASS" (シアターグループオクトパス)

## 演劇を通してできることで 協力していきます

●内容／仙台という地域に根ざした地力の芝居を続演する劇団です。大河原えぞホールを皮切りに仙台錦町公園/瀧澤寺・秋保・古川にて「人や銀河や修羅や海胆は」(作・構成・演出/石川裕人)を公演しました。この作品をもとに、各被災地や仮設住宅などへ芝居を持ってゆくことを考えています。

### ●連絡先

代表者 石川 裕人  
TEL:022(738)9875  
E-mail:info-octpass1995@ybb.ne.jp  
ウェブサイト:<http://www.oct-pass.com>



### 仙台市社会福祉協議会

## 復興支援“EGAO(笑顔)せんだい”サポートステーション開設のお知らせ

仙台市社会福祉協議会は、「復興支援“EGAO(笑顔)せんだい”サポートステーション」を設け、震災復興に向けて新たな展開を図ることといたしました。引き続き津波被害のニーズに対応するとともに、買い物支援や環境整備、見守り・防犯支援、イベント支援など生活再建支援に主眼をおいたボランティア相談や要請に対し、長期的な視野に立ったボランティアによる支援を行ってまいります。これからも「幸せを感じられる未来に向かって」をキャッチコピーに仙台のまちがEGAO(笑顔)でいっぱいになるように…そんな想いを込めながら、“EGAO(笑顔)せんだい”での活動を展開してまいります。

#### ●内容／

◎ボランティア・支援登録受付 ◎ボランティア派遣依頼受付 ◎ボランティアの派遣調整及び派遣 ◎災害ボランティアに関する各種相談受付 ◎災害ボランティア情報の提供及び収集

※ボランティアは事前登録制になります。

#### ●連絡先

TEL:022(266)6805(EGAO専用番号)

開所時間 9:00~16:00

〒980-0022 仙台市青葉区五橋2-12-2

仙台市福祉プラザ4階(仙台市ボランティアセンター内)



### (財)せんだい男女共同参画財団

## シングルマザー就労応援パソコン基礎講座の開講

ワードやエクセルを使った書類や表の作成など、仕事で使える基本的なパソコン技術を学ぶ初心者向けのパソコン講座を開催。児童扶養手当受給者、母子家庭医療費助成、母子生活支援施設入所など経済的に困難なシングルマザーを対象に、女性講師が丁寧に教えます。◎平日コース:①10/3~6 ②10/17~20 ③10/27、28、31、11/1◎土日コース10/8、9、15、16/いずれも10:00~15:30/会場:エル・ソーラ仙台/講師:エルネット仙台他パソコンボランティア/定員:各コース10名/参加費:無料/託児:6ヶ月以上小1まで無料/申込方法:申込書を右記宛に郵送または持参。9月20日必着。

#### ●内容／

シングルマザー限定カフェにも、どうぞご参加ください。自分の気持ちや知恵や工夫、教えた情報など仲間同士、話して、つながって、共有しましょう。

◎日時:9月17日(土)10:30~12:00

会場:エル・ソーラ仙台/定員:20名/参加費:500円

託児あり:9/8までに要申込

#### ●連絡先

エル・ソーラ仙台管理事業係

〒980-6128 仙台市青葉区中央一丁目3-1 アエル28階

TEL:022(268)8044

連絡可能な時間帯 平日9:00~17:00

仙台市市民活動サポートセンターは、市民活動団体・NPO等の復興支援・まちづくり支援の一環として、9月30日(金)まで無料で貸室をご利用いただけます。

サポセンかわら版をご覧いただきありがとうございます。みなさまのご感想をお待ちしております。

発行: 仙台市市民活動サポートセンター  
〒980-0811 仙台市青葉区一番町四丁目1-3  
TEL:022-212-3010 FAX:022-268-4042  
ウェブサイト:<http://www.sapo-sen.jp>  
E-mail:[sendai@sapo-sen.jp](mailto:sendai@sapo-sen.jp)

発行日: 2011年8月30日  
編集: 特定非営利活動法人 せんだい・みやぎNPOセンター  
編集人: 小松州子 菅野祥子 太田貴 葛西淳子 眞壁さおり  
取材: 市民ライターグループ「おかきプラス」  
デザイン: 氏家朗

